

その他の事業のその他における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	14～15	棚卸作業をしていたところ、ラムダテナー（資材用ラック）2段目にかけての梯子に足を掛けた際に、梯子がずれ落ちてバランスを崩し、右片足で着地した。外傷は特に無かったが、右足を地面に着けて立ち上がる事が出来なくなり、右足アキレス腱断裂と診断された。	48	50～99
1	8～9	スキー場の索道の運行開始の為、事前点検をしていたとき、脚立に上り押送機に潤滑油を塗布していたところバランスを崩し、一旦は支柱に掴まったが、まもなく約1.2m下に落下した。	64	10～29
1	12～13	空カゴをトラックの荷台に積み込み、カゴの上に上がり、当板とロープを掛けて荷台から下りる際、キャブのはしごとキャブ近くの荷台のはしご両方を使って下りたとき、右足が滑って踏み外し、左足も踏み外して地面に落下した。	43	30～49
1	13～14	当組合より借り受けている倉庫（2番倉庫）の中2階部において、被災労働者が商品の検数（棚卸）中、中2階部の開口部（開口部には手すり等の安全対策がない）より、誤って1階部に転落してしまった。その際に胸部・腰部・頭部を強打し、頭部より若干の出血もみられた。	64	10～29
1	13～14	事業場内（葬祭ホール）において、2階の事務所から1番のホールに降りる途中の階段において、誤って足を踏み外し転倒し、その際に腰から足にかけて打撲負傷した。	49	1～9
1	17～18	本社営業部において、担当者に必要物を渡し、自席に戻ろうと体を反転した際、通常作業で慎重さに欠け注意不足であったためか、すぐ隣にあった椅子に足をひっかけ、つま先から着地するような姿勢で倒れ負傷した。	25	500～999
1	8～9	事務所2階から1階に通じる階段を下り、工場に入ろうとしたところ、下段1段目	48	10～

		(段差8cm)を踏み外し転落し、左第5中足骨を骨折した。		29
1	8~9	マンション内の階段を清掃中に段差につまずき転倒し、左肩の骨にヒビが入ってしまった。	77	100~ 299
1	19~ 20	作業を開始するため急いで階段を下りようとし階段を踏み外してしまい、左足首と前腕を負傷した。	49	—
1	14~ 15	浄水場送水ポンプ電気室内の配線シャフト (EPS) 内で、工事前の事前調査 (電気ケーブルの布設状況、防火区画のアスベスト対象箇所) の確認作業を行おうとした時、配線シャフト (EPS) の開口に気づかず5m下中間階へ落下し、脊髄・腰部を負傷し手術を受けた。	21	1000 ~ 9999
1	10~ 11	寺にて、前後に階段のある地下通路をホウキで掃除した後、次にモップで階段の7段目に立ち、8段目 (最上部) を拭こうとしたところ、体が急にふらつき後ろ向きで下に落ち、左足かかとを負傷した。	61	—
1	9~ 10	水位観測場所No.2の地下水位データ収集が完了し、次の観測地点へ移動を開始した直後にのり面で足が滑り、滑り落ちた後、前転するように約10m程度のり面を滑り落ち負傷した。なお、本人は、転倒時の事はよく覚えていないとの事である。	60	1~9
1	15~ 16	事業主の自宅の庭で作業中、3Mの柳の木をドイツばさみで剪定していた際、登っていた脚立から足を滑らせ約2Mの高さから転落し、尻を強打して動けなくなった。	81	1~9
1	15~ 16	店舗先でスタンド花の引き上げ作業をしていた所、前日の雨で階段が濡れていた為、足を滑らせてしまい、後部から転倒し負傷した。	28	—
1	17~ 18	事業場倉庫内に於いて、木材及び道具の片付け作業中、脚立を使用して上の棚に木材を載せようとした所、脚立がすべり高さ約40cmより転倒し、支えようとした左手を地面でつき、左手首等を負傷した。	35	—
1	16~ 17	材料倉庫で伝票を確認しながら材料を出庫していた時、手に持っていた伝票に意識が集中していた為、足元の注意を怠り、1.1mの高さから倉庫より地面へ落下した。当初は右肩打撲の診断であったが、後日に右肩腱板断裂で全治6ヶ月と	59	—

		診断された。		
1	10～ 11	大ホールで、ステージ横の掛け時計を取り外すため、脚立を立てて登ったところ、ステージの階段が障害になり、安全な角度に立てておらず、また1人で作業をしようとしたため脚立を押さえる補助もなく、脚立の足が滑り前向きに転倒し、ステージの階段で顔及び肩、脚を打った。	68	—
1	15～ 16	事務所内にて、棚の上にある梱包用のダンボールをイスの上に立って取り、降りようとした際にバランスを崩し、イスから転倒し負傷した。	40	—
1	15～ 16	刈草を積み終えた2トンダンプカーにブルーシートを掛けようとした際、足を滑らせて高さ1.7mの荷台から地面に落ち、体を打撲した。	66	30～ 49
1	15～ 16	地下機械室内に於いて、受水槽（高さ2M）点検終了後、受水槽タラップ（梯子）を降りようとした際、右手に点検表を持っていた為、左手で梯子を掴んでいた状態で足を滑らせ転落（高さ2M）し、床（コンクリート）に左後部肋骨部を強打し骨折した。	58	—
1	10～ 11	駐車場において店舗外壁に貼りつけている広告物を、脚立に登り撤去作業をしている時にバランスを崩し、4～5mの高さから地面に落下した際に左足を負傷した。	37	10～ 29
1	18～ 19	市道で徒歩での営業活動中に、近くを通った自動車に気を取られて足元が疎かになり、道路を踏み外して斜面を滑り、約2m下の民家の裏庭に転落し、恥骨を骨折した。	46	10～ 29
1	23～ 24	客先のネットワーク障害対応終了後、深夜の作業だったため、表玄関は施錠されているため裏口からの退出をお客様から指示され退出した。明かりもなく前後がわからない状態で進んでいたときに段差があったため、体重を移動したところ3m下の河川へ転落し、後頭部を9針縫合し、左肘を骨折した。	43	1～9
1	8～9	測量地点から車へ戻るため、張りコンクリート道路を歩行中、通路欠落部分に足を滑らせて落下し、負傷した。	53	10～ 29
2	9～10	防風ネットを剥がすため梯子に上がった際に、梯子が滑り転落し、左足アキレス腱を痛めた。	60	30～ 49

2	3~4	サービス先ゴルフ場において、大浴場内の硝子研磨を脚立にのぼって行おうとしたところ、脚立が不安定だったためバランスを崩して落ちてしまい、頭部と右手首を負傷したものである。	45	—
2	14~15	店頭の階段にて空ダンボール箱2個を持って4段の階段を下りる際、足を踏み外して転倒し地面に落下し右前と後ろの肋を打って負傷したもの。（段ボール箱：約30×60×高さ30cm）	61	300~ 499
2	9~10	被災者はホテルの非常階段を12階から11階に下りている際にバランスを失って足を踏み外し転倒し左足を負傷したものである。	38	30~ 49
2	12~13	ロビーにおいて新人の案内係に業務のレクチャー中、ロビー開場前の忙しい時間帯、ロビーの階段を下りながらのレクチャーをしている際、階段の最後の段を踏み外したため、足の靭帯を損傷した。	53	—
2	10~11	2階建ての家屋を調査する為1階の屋根から脚立を伸ばし2階の屋根へ上ろうとしていた。脚立を2段程登った時に脚立が滑り、脚立ごと落下した。最初に真下にあったフェンスに胸を打ちつけ、そのまま1回転して隣の空地へ落下した。左足かかと、左肋骨を骨折した。	40	50~ 99
2	5~6	海外出張中、被災当日未明に作業立ち会いに際し誤ってトレーラトラックの床に開いていた穴に足を落とし負傷した。	50	30~ 49
2	13~14	会社の2階事務所から階段を下りようとした際、14段ある階段の1、2段下りたところから落ちた。カバン、コートを手を持っていた。	72	1~9
2	9~10	足場上の配管検査の準備作業状況を技術営業の立場として、現場査察後昇降用梯子を下りる時に梯子に両手と左足を掛け最後に右足を掛けようとして踏み外してバランスを崩し墜落した。	41	10~ 29
2	11~12	2階の植え込みでの作業中移動した際、誤って足を踏み外してしまい階段のある側へ転落し頭部を打つ。倒れているところを通行者に発見され救急通報された。	62	10~ 29
2	15~16	保管場所の冷凍庫に商品を取りに行き、冷凍庫から出たところで商品を持ったまま、約70cmしたに転落し、左の太ももと臀部を打ちつけ骨折した。	57	1~9

2	13~14	現場敷地内で昼休憩後作業現場に戻ろうと徒歩で向かっていたところ側溝があるのを見落とし腰位の高さの側溝に落下した。その際足と手をくじいた為現場作業員に伝えたが、その日は特に気にならなかったので仕事後帰宅した。しかし一カ月経っても手の方の痛みは治まらず指も曲がり腫れているので病院を受診することにした。	66	10~ 29
2	17~18	出張先の駅構内で乗り換えのため、少し急いで階段を下りている途中に階段を踏み外し、左膝を強く打ち、転倒した。右手にPC・打ち合わせ資料が入った鞆(5kg位)を持ち、左手は空いていたが、バランスを崩し手を地面につくことが出来ず、全体重が膝にかかり、骨折した。	50	10~ 29
2	15~16	物件の同行案内中、階段から足を踏み外してしまい右足を骨折した。	53	50~ 99
2	9~10	事務所の掃除をしている時に、事務所の2階から1階に下りる階段において、掃除機を持って下りる際に下から4段目の階段から足を踏み外し、約75cm下に滑り落ち、右足首を関節脱臼骨折した。	46	1~9
3	10~11	岸壁を歩いているときに足を滑らせ落ち負傷した。	60	10~ 29
3	11~12	被災者は検針作業を行うため、隣家との間に硬く積もった高さ約1mの雪山を歩行中、足元が滑り地面に転落し、右上腕部を受傷した。	42	100~ 299
3	14~15	下水処理場内、機械棟地下にて、上階からの漏水を確認する際、作業員5名で漏水箇所調査のため、二連梯子を使用して地下2階から地下1階へ移動中、3番目に昇っていた被災者が地下1階から地下2階まで約5m転落した。	40	—
3	4~5	倉庫内においてトラックの荷台からストロングペッカーを降ろす際、重心を失って荷台から落ちけがをした。	66	10~ 29
3	12~13	昼休憩のため会社から自宅へ帰宅しようと、社内の螺旋階段を下りていた。残り4段くらい残したところ、階段の上から誰かが激しく下りてきて、名前を呼ばれたので振り返ろうとした時に階段を踏み外し、正座するような体勢で落ちていき体重が右足にかかり、脛を強く打ちつけ、出血と強い痛みが生じた。	44	50~ 99

3	14~15	機械棟地下にて上階からの漏水を確認し、作業員5名で漏水箇所調査のため、二連梯子を使用して地下2階から地下1階へ移動中、3番目に昇っていた被災者が地下1階から地下2階の床面まで約5m転落した。	40	30~ 49
3	15~16	会社の置場にて資材を整理していたところ、資材置場横にある水路（幅60cm、深さ1.7m程）に誤って足を滑らせて落ちてしまった。一緒に置場に居た者に手を借りながら、自力で歩いてその場から脱け出た。その際に痛みが生じ、骨折している事が分かった。	62	1~9
3	16~17	プレハブ解体現場にてプレハブ解体中、足場から足を踏み外し、約2m下に転落し、右膝皿が亀裂した。	57	1~9
3	11~12	2階の休憩所から1階の車券発売所へ降下する階段で足を滑らせ踏み外し転落し、右手で手摺につかまりながら落ちたため負傷した。	59	500~ 999
3	8~9	配送先で荷を降ろしている時、社内の冷凍庫の調子が悪いのに気付いたため、他の荷の確認をしていたところ、冷凍品を乗せているスノコに足が引っ掛かり、バランスを崩して車から落ち、咄嗟に右手をついた。	59	30~ 49
3	20~21	有料席の片付けの際、左手にかごを持ち4段の階段（1段の高さ19cm、奥行き25cm、巾63cm、絨毯敷き）を下りようとしたところ、上段1段目から右足を踏み外し、4段下のフローリングの踊り場へ転倒する（パンプス着用）。	41	30~ 49
3	11~12	敷地内において庭木の枝打ち作業中、脚立に上り枝をのこぎりで切っていたところ、脚立の座りが悪かったため、体の重心の移動の際に脚立が揺れ、バランスを崩して地面に落下し、腰骨を負傷した。	57	1~9
4	23~ 24	作業の合間に飲み物を買って休憩所を出る際、休憩所の扉がホーム段差ギリギリにあったため足を踏み外し、ホーム下に転落し右足を捻った。	38	50~ 99
4	13~ 14	契約による橋梁の添架管の調査・設計業務で、翌日から調査予定の（海側）管理地のフェンス錠を確認中、扉のヒンジピンの不具合を発見し、フェンス扉が倒れる恐れもあったので直そうとした。フェンスの向こう側（内側）から直す為、フェンスをよじ登り、飛び降りた所（高さ1.96m）で左足を負傷した。	49	10~ 29
	14~	3階販売機で清涼飲料水を買った後、非常階段で1階に戻る途中に足を踏み外		1000

4	15	し、捻り転倒した。	57	～ 9999
4	12～ 13	工場内にて作業用仮設照明用器具資材の運搬移動中、バランスを崩しスロープから転落し、右足を骨折した。	64	30～ 49
4	16～ 17	害虫駆除施工宅の物置を薬剤処理するため、ブロック塀に上り作業していたところ、塀から下りる際に足を受傷した。	34	10～ 29
4	10～ 11	天吊りのプロジェクターの電源を入れようとしたが、リモコンが見当たらなかったため、椅子に乗り、更にテーブルに足をかけた際にテーブルの車輪が動いた為、バランスを失って転落し、左手首を骨折した。	39	100～ 299
4	9～ 10	管理所玄関前の植栽の栗を除去する為、2連梯子を木に掛け登って作業をした。一人で作業を行ったため、支える等補助する人もなく、体を支える安全帯も装着していなかったため、2連梯子のフックが外れ梯子とともに地面に落下し、大腿部骨折を負った。	57	10～ 29
4	20～ 21	業務が終了し、入退店口から従業員駐車場へ向かう途中の用水路にかかる橋付近の道路を歩行時、橋を渡ろうとして足を出した所が橋から50cm位右側の柵がない所であった。考えごとをしていたため、足元を確認しておらず、用水路に転落して負傷した。	48	50～ 99
4	17～ 18	メインホール3F客席内で監視や案内をしている時、階段をふみはずし4～5段落ち、右足を骨折した。	48	100～ 299
4	10～ 11	立体駐車場故障修理終了後、時間短縮の為使用禁止されていた非常用の消火梯子を安易に使用してしまった。着地しようと手を離れた時、左足が内側に入り足首を脱臼骨折した。	31	100～ 299
4	21～ 22	店内にて売場のディスプレイ製作のため高さ2.1m程の高さにある垂壁を撤去のため床（タイル）の上に養生シートを張り、その上に脚立（1.8m）を立て脚立の天板に腰掛け両手で撤去作業中、脚立の脚が滑りバランスを崩し転倒した。その際に頭・鼻・右肩・右手及び右手首を床で強打し打撲負傷した。	64	10～ 29
		職場の会議室において、横断幕長さ2m程度を、高さ3m程のところにはって		

4	14～ 15	た。取りはずす為、近くにあった演台1m程の上に登り、上を向いて取りはずし作業をしていて演台の長さを勘違いし、左側に移動したつもりが演台から落下し負傷した。	48	1～9
5	12～ 13	高さ1メートル程の脚立に登って、空アパートの清掃作業をしていたところ、足を踏み外して転落し、肘から床に落ちたため骨折した。	34	1～9
5	12～ 13	小学校敷地内にて、カラスの巣を撤去するため、2連ハシゴで木に登り安全帯を固定しようとした際に、掴んでいた枝が折れて落下した。	26	30～ 49
5	15～ 16	社内の9階から8階へ通じる階段を畳んだ台車を持ちながら8階へ降りている際に、下から5段目辺りで足を滑らし階段から落ち、つき当りの壁に頭から追突し、右頸部を裂傷し、右手首を強打した。	56	500～ 999
5	19～ 20	店舗外でPOPの貼り替え作業中、脚立から落ちて脳震盪を起こした。	29	30～ 49
5	16～ 17	自社の車庫で25tの移動式ラフタークレーンから降りる時に足を踏み外して約1.7m落ちた。落ちた時に隣に止まっていた5tクレーンにぶつかり両足を負傷した。	49	1～9
5	13～ 14	2つのバッグを肩から下げて、結んであったロープを持ちながら法面を降りていたところ、手が滑り足下約1mの位置から滑り落ち、右足が地面に着いて右足踵が強く当たり、痛みが走った。右アキレス腱断裂との診断後、養生のため装具を着けていたが、これにより下腿が擦過し、下腿全体の腫れがひどくなった。	59	1～9
5	16～ 17	事務所の前に入庫になった2tダンプの走行距離を確認に入った際、ステップに上る途中で足を滑らせ転倒し、その際に右手を地面につき、右手首を負傷した。当日は雨が降っていたため、滑りやすくなっていた。	54	1～9
5	9～ 10	出張先の山中で、シダの密集地の足場が不安定場所で境杭を打っている時にバランスを崩し約3m滑落し、咄嗟に左手を岩場につき左手首を負傷した。川の境界設置のため長靴着用し、ヘルメットも着用していた。	47	1～9
5	16～ 17	休憩室の食器棚の上に、椅子に乗った状態で箱を片付けようとした際に椅子が不安定だったため、バランスを崩して落下し、左手首を骨折した。	66	30～ 49

5	13~ 14	工場から排出される飛灰を最終処分するために、飛灰の入ったBOX（鉄製）をフォークリフトで2t深ダンプに積み込んだ。いつもは、ワイヤーをシャックルでBOXに掛けてからダンプに載せるのだが、この日は掛け忘れていた。掛け忘れていたことに気づき、ダンプの荷台に上がり1点目を掛け、2点目を掛けてシャックルのネジを回している最中に足を滑らせダンプの荷台から落ち際にとっさに手が出てしまい、左手から落ちて体重が左手1本にかかり、左手首を骨折した。	48	1~9
5	7~8	会社内裏口の窓ガラスを脚立に乗り清掃していたところ、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	85	10~ 29
6	9~ 10	プラットホーム内で、不燃ゴミ・大型ゴミ受入ホッパに自転車を投入する際、受入ホッパ車輪止めの上に乗し、手袋の手首開口部を開放状態にしたまま作業を行ったため、自転車のハンドルが手袋の手首開口部に引っ掛かり、バランスを崩して受入ホッパに転落した。	65	50~ 99
6	13~ 14	自社建物内にて、受荷である（主に衣類の入った）ダンボール箱（10kg程度）を両手で抱え持ち、1階から2階へ階段で運び上げる際（ダムウェーター等無し）、踊り場から2、3段上下段で体がよろけ、そのはずみで転倒し、回転しながら1階まで転落した。階段部分と1階転落地点で、頭部と全身を強打した。	43	10~ 29
6	4~5	個人宅で雨樋の落ち葉を取る作業をする為に、雨樋に梯子をかけて登っていたが、かかりが悪くバランスを崩し、約2mの高さから落ちた。	34	1~9
6	11~ 12	自社工場内において、2tトラック荷台1.5mの高さで、木工パネル等の廃材を積み込み作業中、荷が崩れて足元のバランスを崩し、フロアーに転落した。その際、頭部・左肩・腰を強打し、同部を負傷し、救急車にて搬送された。	44	10~ 29
6	13~ 14	緑地帯で、脚立を使用して街路灯のランプ交換をしていた。安全带ロープを街路灯に巻きつける段階で、ロープが届かなかったため、脚立の反対側に体を移動させてロープを巻きつけようとしたところ、脚立が傾くと同時に本人も左膝を捻りながら転倒し、左膝を地面に強打した。その際、激痛がはしたが、我慢してランプ交換作業を続けた。翌朝、脚が腫れ、痛みが増した。	51	10~ 29
		工場内にて自動車清掃を行っていた。リアタイヤの上に乗し、車の屋根を清掃		

6	14~ 15	していたところ、雨のためタイヤが滑りやすくなっており、滑落してしまっ た。痛みはあったが、そのまま最後まで勤務したが、痛みがひかなかった。	34	10~ 29
6	16~ 17	小学校体育館で、放課後子ども教室に従事していた際、児童が運動に使用した お手玉が高窓（高さ約3m）の縁にのってしまったため、梯子を掛けて取ろうと したところ、梯子を支える人がいない状態で作業したため、梯子が床面を滑っ て外れ、約3mの高さから落下し、腰を強打した。	58	1~9
6	10~ 11	1階作業場でプラスチック部品の検査中に、てんかんを発症し意識を失い、椅子 から滑り落ちて脇腹を強打した。	40	50~ 99
6	14~ 15	当社倉庫前で廃材をトラックに積む作業をしている時に、トラック荷台上から 廃材を受け取ろうとしたところ、足を踏み外して落下し、左足踵をアスファル ト地面に強打し骨折した。	54	1~9
6	11~ 12	店舗裏手フェンス内の除草作業をする際、フェンスを乗り越えるため脚立を設 置した。フェンスから脚立に移る際に、蜂がいたため慌ててしまったのと、雨 が降っていたので脚立が滑り易くなっており、4段脚立上段から滑り落ち、その まま踵から着地し、踵骨骨折した。	27	30~ 49
6	13~ 14	屋根（高さ約2m20cm）の上での作業を終え、降りる時に体を前向きにしたた め、梯子を蹴ってしまった状態になり、ハシゴが倒れてコンクリートの上に落 下し、右肘と足を骨折した。	73	50~ 99
6	18~ 19	階段蛍光灯が切れているため、脚立を伸ばして梯子状態にしたものを天井梁に 掛けて、下でもう一人が支えた。登る途中でバランスを崩して、1階に約5m落 下した。当時の服装は、長裾作業着でヘルメットの着用はなかった。	69	1~9
6	9~ 10	本館玄関前にて、玄関ガラス面の拭き掃除を脚立を使用し行っていたところ、 脚立の足が折れ曲がり、本人はそのまま床に落ちてしまい、左手及び左腰を床 に強打し、打撲・打ち身を負ってしまった。	62	1~9
7	14~15	ゴミを捨てるため、事務所内2階台所のゴミ袋を手に持ち、階段を下りていたと ころ、最後の1段でつまずき、そのまま前方に転倒してしまい、右足首を負傷し た。	37	1~9

7	9~10	フォークリフトを搬送し、降車作業中、リフトの後輪が積載車後方左側付近に接触し動かない状態となったため、搬送した担当職員が荷台を水平に戻すためリモコン操作を行っていると同時に、リフト運転台に乗り修正を図っていたところ、リフトが後方に傾きリフトとともに転落。腰部及び胸部を強打。	57	300~ 499
7	11~12	発掘調査現場で約1m掘り下げた箇所を降りる際、普段は梯子や階段で下りるが、大丈夫だと思い、飛び降りて左足を捻ってしまった。歩く際に足首に痛みがあり、少し経過観察をしていたが、痛みが若干あった。左第5中足骨骨折と左足関節捻挫であった。	66	30~ 49
7	8~9	マンションの5階階段付近において、降りる際に左足を滑らせ、左膝を強打して転倒した（検針作業中の移動中に発生）。	57	50~ 99
7	10~11	品出しを終えて空の段ボール等を台車に積んでバックルームに運び入れていた時に、入り口の段差を乗り越えた際に台車に積んであった段ボールが崩れ落ちた。落ちた段ボールを拾い集めているときにバックルームに置いてあった荷物に躓き左足をひねった。	25	50~ 99
7	12~13	冷凍庫の一番奥にある棚の商品を取ろうとしたが、棚の前に荷物が入った段ボールが置いてあり、重たくて動かせなかったため、段ボール越しに棚上の商品を取ろうとした。その時に足元が滑ってしまい、右胸下の肋骨を段ボールに打ち付けてしまった。数日痛みを我慢して働いていた。診察の結果、肋骨にヒビが入っていた。	47	10~ 29
7	15~16	2階事務室に日報を提出した後、事務室より2階廊下へ降りる小階段（5段程の階段）で目まいがし、左側頭部より転落した。	42	10~ 29
7	10~11	社内工場にある、ベニヤ置き場（高さ3080）の上にある発泡スチロールを取ろうと、木製はしごを2人で移動し、スチロール置場の床面にはしごの最上段をひっかけ、動かない事を確認し、登った。にもかかわらず、最上段に足を乗せようとした時に何らかの要因ではしごがすべり落ち、同時に足場を失い自身も転落してしまった。	23	30~ 49
7	11~12	物流倉庫2階で作業中に、商品の箱を1階に確認するため、階段を下りる際、足がもつれ、階段を踏み外して落下した。その結果、前歯が折れ、上唇貫通、額	55	50~

		の裂傷、脊椎損傷を負った。		99
7	16~17	就業場所において、出入口エントランス付近にある植え込みへ水やりをしていたところ、ホースが足に絡まり3段ある階段から落下し、腰部を強打した。	67	100~ 299
7	13~14	需要家敷地内にてオイル配送業務時、ドラム缶から転落し右足を強打。診察の結果、右足踵骨骨折した。	61	50~ 99
7	11~12	当社倉庫内にて2段積みの上の段の荷物を確認するため、1m30cm~50cmの台（サポーター）に上って確認後、降りるときにバランスを崩し、後ろ向きに飛び降りた際、左足踵に体重が掛かり骨折負傷したものの。	58	50~ 99
7	17~18	非常階段10階の踊り場で血を流して倒れているところを発見される。階段を踏み外し手摺りを掴み損ねてそのまま転倒し踊り場に転げ落ちた。	31	100~ 299
7	8~9	待機場所に運転手が早く着いたので待機、車輛点検中、10tダンプの荷台から降りようとしたとき足を滑らせ転落した。	63	50~ 99
7	3~4	お客様を自宅まで送り、車を降りた際、暗くて見えず、誤って側溝に落ちた。	53	30~ 49
7	23~24	道路上で、依頼を受け客を車で迎えに行き、車から降りて、客を探していたときに客を見つけて歩み寄ろうとし、足元に用水路があることに気付かず用水路に落ちた。	53	50~ 99
7	17~18	事務所ゴミを事務所外のゴミ倉庫（1F）に入れるため2階階段を下りようとした際足を踏み外し1Fまで転落、20段ある階段の中段付近より転落したとみられる。うつぶせ状態で転落したため顔より流血、転落直後意識はあったが流血量が多いため救急車を手配。意識の確認手足のしびれ等を確認。脳の検査と額傷の縫合後、別病院にて手首の骨折が判明。	44	10~ 29
7	10~11	喪家の床の間飾り付けの時脚立に上がって床の間に幕を張っていたところ、バランスを崩して脚立ごと倒れてしまい、左膝、右腕を負傷した。	57	1~9
7	10~11	空調メンテナンス作業時、機械の上から降りようとしたところ（1mくらいの高さ）、作業服（またはズボン）が何かに引っ掛かり、上半身前のめりとなり、右足が体についてこなかった。結果、転倒し、右足2ヶ所を骨折した。	54	1~9

7	16~17	会社内の倉庫で社盆祭壇を準備中にハシゴから下りようとしたところ、足を踏み外し、右足がハシゴの中に入り、逆さまになった状態で約1.8mの高さからコンクリート地面に転落した。その際、左頭部から落下し、全身を強打、左目の上から出血、目、口の横に傷、右手を骨折した。	43	10~ 29
7	0~1	お客様の自宅まで運転代行をした。随伴車が迎えに来るまで少し歩こうと思い、暗闇の中を何メートルか歩いた時に同僚から電話があった。用件が済み、何歩か歩いた時に1m弱の高さの溝へ落ち、左手でカバーしたのか手首が痛くなった。	55	1~9
7	16~17	当組織が分収造林契約をしている山林内において、崖沿いで販売区域明示作業をしていたところ、崖の際が草で見えず、滑って足を踏み外し、3m程度下の沢へ滑落し、左膝頸骨高原骨折をした。	40	1~9
7	16~ 17	棚下し作業でダンボール倉庫の中のダンボールの数を数えている際、2段パレット積みのダンボールが積まれているが、又、端数が上にあり高所の為確認出来ず、靴を脱いで積み上げられたダンボールの上に乗り確認していた所、次のダンボールの山へ移った時、ダンボールが崩れ落下し股関節、腰、背中を強打、頭をぶつけないように首に力を入れたせいか、首も負傷した。	53	1~9
7	15~ 16	馬車の練習中に運転手（御者）として勤務。馬が道路脇の法面を下ってしまった際に座席から振り落とされ地面との接触の際に足を受傷した。	36	10~ 29
7	10~ 11	ガス配管工事完了後の手直し作業中に、外壁に沿って設置した他の職員が支える脚立を登ろうとした際にバランスを崩し落下した。その際、右前腕から落下したため右手首、右肘等を骨折した（ヘルメットは着用していた）。	55	100~ 299
7	14~ 15	当事業所において、商品の棚入れ作業中、フォークリフトにてパレットに積載した商品をパレットラック2段目（高さ約2m）に棚入れするため、パレットラック2段目に上がり、パレットの商品を移動しようとしてパレットと棚を跨ぎ、重心をパレット側へ移動した際、パレットが少しぐらついたため、体勢が崩れ落下した。その際、床に腰と背中を打ち負傷したものである。	52	30~ 49
7	13~	現場でハチの巣の駆除をしているときに、2階の屋根から転落し、足から着地し	18	10~

	14	た。		29
7	7~8	店舗内にて階段でテーブルを運んでいたところ、足を滑らせてしまい、階段に背を向けた体勢で踊り場まで転落した。	33	10~ 29
7	15~ 16	顧客ビル入り口の階段で、作業用荷物が載ったキャリアを持って降りる際に足を踏み外し、3段下へ落下し、左足から着地した。その際、荷物を含む重量が左足にかかり負傷した。	23	50~ 99
7	11~ 12	開催中の展示対応を行っていたところ、多量のバインダーを運ぶ際、段差に躓き転倒し負傷した。	36	10000 ~
7	15~ 16	盆踊り設営工事現場にて設営作業中、脚立に乗り、連なっている提灯をやぐらから外灯へ取り付けようとしたとき、提灯の重さでバランスを崩し、脚立より落下し、頭部及び全身を打ち負傷した。	58	10~ 29
7	8~9	事業場に到着し2階事務所でタイムカード打刻後、作業場へ移動しようと階段を降りようとしたときに目眩を起こし、最初の1段目を踏みはずして転倒した。その際、咄嗟に左手で倒れるのを防ごうとしたが、10段下の踊り場まで転げ落ちてしまった。	40	300~ 499
7	17~ 18	単独作業中に発生したため、以下状況による推測である。通常業務が終わって、配達のため商品を自家用車に積み込んだあと、戸締りをしようとしたとき、オーバースライダーシャッターのチェーンホイストに不具合があった（ホイストの位置は1階床面より約7m）。これを修復しようと、2階（床面より約4.6m）の踊り場から、その手すり（その上端は2階床面より約1.2m）などに上り作業しようとしたところ、バランスを崩して転落しそうになり、ホイストのチェーンに一旦は掴まったが、耐えられず転落した。その時の高さは、4m前後と推測される。	41	10~ 29
7	14~ 15	建物正面側2Fで、環境整備として、窓ガラス外側の清掃を行っていたとき、30cm程の段差に上った作業中、移動したときに足を滑らせ段差から落ちた。その際、少し右側に倒れるようになったため、右手から先に地面についてしまい、右手首を骨折した。	54	50~ 99

7	21～ 22	お客様宅を訪問後、自転車を取りに建物の裏側に歩いて向かうとき、後方からの自転車の接近に気づき、右に避けたところ足を踏み外してしまい、1.4m程の高さの溝に落下し、腰と左足を強打して負傷した。	26	50～ 99
7	15～ 16	就業先ビル内の階段を、咳をしながら3Fから2Fへ下りる際、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	51	100～ 299
7	11～ 12	エアコン室外機運搬中、足元が見えずに階段を踏み外し、左踵部から着地した。	32	10～ 29
7	14～ 15	2階会議室から1階事務所へ移動中、階段を踏み外し転倒し、肘・足・顔を打撲した。	60	100～ 299
7	17～ 18	会社内車庫にて、車庫内端に駐車していた作業車で使用した道具を整理中、作業車後方の高さ約2mの壁から足を踏み外して落下し、右足を骨折した。	39	1～9
7	12～ 13	館内を移動中、階段から落ち（一番上から踊り場まで9段、1段約20cm）た。途中で左足をついて足首を捻挫し、踊り場で胸と右膝を強く打ち、膝の皿の部分を骨折した。	27	10～ 29
7	16～ 17	法面に立って写真撮影中に、足を滑らせ転倒し、3m下の石の上に転がり落ち、体の左側面を強打した。	61	30～ 49
7	14～ 15	マンションエレベーター昇降路ピット内にて、塔内下部減速リミットスイッチ取替え作業中に、ピット床より3m程高い位置に設置された下部減速リミットスイッチの確認のため、ピット床より1.7m程高い梁に上がり、確認作業を行っていた。一旦ピット床に下りようと、バッファ（緩衝器）に左足を置いたとき、踏外して転倒し、左足膝下を負傷した。	40	10～ 29
9	11～ 12	市設魚揚場（第6魚揚場）において、開閉式大戸の剥離箇所における鉄板の隙間を抑える作業中に、脚立がずれたことから1.5メートル下に横転し、右中指のヒビ左ひじ脱臼及び骨折した。	41	1～9
9	20～ 21	営業活動中、田んぼ道で、夜間の街灯がほとんどない場所だったため、暗くて足元が見えず、道路脇に深さ1.5メートルほどの側溝があることに気づかず、誤って側溝に転落し、左ひざを負傷した。	27	10～ 29

9	8～9	<p>粉乾燥調製施設で、粉の貯蔵庫からサンプルを取り出し、ドアを閉めようとしたところ、バランスを崩して後方に倒れた。倒れた際に、機械（コンプレッサー）に胸がぶつかり、肋骨を骨折したものである。</p>	65	10～ 29
9	7～8	<p>船倉内でコイルの検品中に1段目コイル上から体勢をくずし船底へ転落した。</p>	38	30～ 49
9	9～ 10	<p>2階屋根の軒下にある蜂の巣を駆除中、1階の屋根にハシゴをかけ支えていたところ、ハシゴがすべり1階の屋根から落下した。</p>	19	1～9
9	9～ 10	<p>2階屋根の軒下にあるハチの巣を駆除中、1階の屋根にハシゴをかけ作業をしていたところ、ハシゴがすべり、ハシゴごと1階の屋根から転落した。</p>	38	1～9
9	16～ 17	<p>夕刊を取りに行く為職場の階段を下りようとして足を滑らせて転倒し、右足首を靭帯損傷した。</p>	54	1～9
9	10～ 11	<p>トラックの荷台にて、乗せた雑草がこぼれないように、コンパネをトラック荷台の後部に立て荷台から降りる時、側面よりコンパネを跨ぎ荷台の横アオリの上部に足をかけ（1.2m位）そこから飛び降り、着地の際に被災した。</p>	64	10～ 29
9	13～ 14	<p>地面がやや湿った状態の植栽帯で三脚脚立を設置して、高木の剪定作業を実施していた。脚立に上って高さ1.5m位の所で脚立から右方向にある、樹木の枝を剪定する為、重心を樹木側に移し、一時的に左足を浮かした状態で作業を行った。枝を切り体勢を戻して左足を脚立踏場に戻した際に、地下足袋裏に付いていた泥で滑ってしまい脚立を踏み外し落下してしまい、左背中を強打した。</p>	49	100～ 299
9	9～ 10	<p>勤務を終了後、料金所建屋を出て外階段を下る際にバランスを崩し、左足首をひねる。</p>	40	30～ 49
9	15～ 16	<p>事務所内において、書類整理をしていた際、書類棚上段にファイルを収納するため、脚立（高さ39cm）に上がり作業をしていたところ、1冊のファイルが腰部に落下し、その弾みで脚立から転落し腰部及び臀部を床に強打した。</p>	45	50～ 99
9	0～1	<p>当社支店にて取引先の集配車両（ウォースルー車）を、整備工場内のリフト所定位置に停車させた後、助手席のスライドドアを開け降車しようとしたときに車輪止めに足を乗せ滑らせてしまい足から滑り落ち、右足のすねを強打した。</p>	57	30～ 49

9	10～ 11	検針現場に到着し、門扉から約10m先の玄関右横の木戸の中にあるメーターに向かうが木戸が施錠されていたため引き返す、その際、お客様敷地内のマンホール（直径30cm）に気付かず左足で踏んだところ、蓋が外れて左脚が膝まで穴にはまり、その際に左膝下を穴のふちで打った。そのまま検針を続け通常通り検針を終了し帰宅したが、徐々に痛みが出て腫れてきた。	46	100～ 299
9	14～ 15	会社のバス車庫内にて、業務の一環として、バス車両を脚立を使用して洗浄していた、その脚立から降りる際、足を踏み外して飛び降りたところ、左膝を強く打った。	69	300～ 499
9	10～ 11	産業医面談のため、事務所から隣のビルにある健康管理室に向かう途中で、右階段にて転倒転落し、全身各所を打撲した。	50	50～ 99
9	11～ 12	当社が納入した防食被覆材について、施工業者による引張試験に立ち会った後、タンクから出ようとした、タンクへの侵入座（タンク上部+1m高）に立て掛けられていた脚立を使ってタンク上部に降りようとしたところ、脚立がずれたため、危険を感じ飛び降りた際、右足かかとを負傷した。	42	30～ 49
9	15～ 16	2号館にて、被災者が打ち合わせをしていた所、上部にてアルミ製の部材取付作業中に部材が落下し、下部の被災者の頭部に直撃した、ヘルメットは装着していたが、衝撃のために気分が悪くなり、現場を早退した。	20	10～ 29
9	8～9	壁つなぎや控えをとっていない粹足場の2段目（高さ3.5m）に上りロープを手渡しで受け取る際、作業員が脚立をかけて上がって来たので足場が建物側へ傾いた、身体を支えるため建物に手をついたその反動で道路側に傾き、支えを失くし建物と足場の間へ頭より落下し頭頂部裂傷と頸椎骨折したもの。原因は、壁つなぎ、控えのとっていない足場に上った、ヘルメットを着用していなかった。	74	10～ 29
9	13～ 14	休憩からカウンター場所に戻る際、下り階段から4段ほど落下、階段に足が着地する際、足が内側に入ってしまったため、落下し左足首の内側と外側の両方を骨折した。	51	30～ 49
9	9～ 10	2階ベランダ（パラペット）から転落した。	54	1～9

9	10～ 11	第3リフト2号支柱上で、索輪の給油作業中に、下り線山頂側の足場から、下り線山麓側の足場に移動した時、バランスを崩し転落した。（安全帯は装着していたが、フックを支柱に掛けていなかった。）	55	10～ 29
9	14～ 15	停電が発生し、給水が止まった管理物件のポンプの作動ボタンを点検し、ポンプ室前で上を見上げたところ、ふらつき後ろに落下し骨折した。	46	10～ 29
10	12～ 13	昼食後、2階の休憩室から1階の事務所に下りようとしたところ、階段の踏み段に設置している滑り止めに靴のヒールが引っ掛かり、中段の踊り場（階段15段）まで横向きの姿勢で転げ落ちた。両手首を骨折した。	61	10～ 29
10	10～ 11	3階建てマンションの貯水槽掃除作業中、高さ3.0mの貯水槽にタラップが付いていて上がり下がりをしていた。作業時雨が降っており滑りやすくなっていた。貯水槽内掃除が終わり、排水ドレンを閉める為、タラップを使用して降りる時に高さ1mくらいの所で着地場所を確認しようとして下を見て右手をタラップから離して降りる体勢になろうと思い、足を踏ん張り左手を離そうとした時に、足が滑ってしまい体勢を崩して落下した。受け身を取ろうと右手を地面についた拍子に手首を骨折した。	41	30～ 49
10	15～ 16	消防設備点検物件の駐車場にて強風の中間点検資料が飛ばされ、隣の敷地に落ちたので取ろうとブロック塀に乗ろうとしたところ、上部のブロックごと崩れて隣の敷地3m下に落下した。	50	30～ 49
10	11～ 12	調査坑内に溜まった雨水の排水のため数人でバケツリレーを行っていたところ、別の調査杭の縁にかかっていたブルーシート上で足を滑らせ、深さ30cmの杭内に落ち、倒れた際に右腕を強く打ちつけた。	67	50～ 99
10	11～ 12	建物事務所内の二次耐震対策工事を予定している場所で天井表面を目視確認の為昇降作業台を使用し点検口から確認作業を実施後点検口を閉じ、階段降りにて、降段を開始しようとした際、手摺を掴もうとしながら右足を踏み出したところ、不意に体勢を崩し床面に右足かかと→右ひじの順に接触強打した。災害発生現場に被災者以外に2名の作業員がおり、天井内確認中は下方にて作業監視を行っていたが被災者が降段開始した段階で視線を切り各自の作業を行ってい	51	100～ 299

		たため転落時介助動作が実行できなかった。		
10	9～ 10	宣伝カーの上へのぼり旗を取り付けた後、中の階段を前向きに下りようとした時足を滑らせて車の内部に落下（2m）した。落ちる時に開口部の鋭い部分に右手をかけた為、親指以外の指4本に深くくい込み負傷した。	58	30～ 49
10	17～ 18	着替え後に帰宅するために階段を下りようとしたところ、10段程度ある高い位置から足を踏み外して階段から落ちた。場所は3階から2階へ下りる所である。その際に両手首の骨折、膝の打膝頭を地面に打ちつけた。	38	500～ 999
10	14～ 15	本社屋8階で昼食を済ませ、7階の執務室へ戻ろうと階段を下りていた所、中間の階段の踊り場で履いていた靴のヒールがひっかかり、バランスを崩して転落した。転落時に両手をついたので負傷した。	25	300～ 499
10	18～ 19	イベントの帰り、階段で10段近く転落。	22	30～ 49
10	12～ 13	本社の地下から一階に階段で上っていた際に、バランスを崩し、階段から滑り落ち、負傷した。	64	10～ 29
10	10～ 11	ヤシの木を、梯子を使用し剪定している時、降りる際に梯子（2m以内）が倒れ肩を強打した。	68	10～ 29
10	21～ 22	営業所にて荷役台の積み上げ作業中に、重ねた荷役台に足を挟んでしまい後ろ向きに転倒した。手をついた際に左手親指の付け根あたりを骨折（ひび）してしまった。	54	100～ 299
10	15～ 16	駅構内の階段を下りている途中で足を踏み外した。階段から落ち、右足首の捻挫、仙骨の骨折及び、左足の打撲となった。	43	1～9
10	14～ 15	自社倉庫にて資材準備中に6尺脚立であがり、棚上資材を取り出そうとしてバランスを崩し、脚元を滑らして後方に倒れて腰部を強打した。第一・第二腰椎骨折と診断を受けた。	24	10～ 29
10	14～ 15	当社倉庫（資材センター）で足場材をトラックに積み込み作業中にトラックのあおりに乗っていたところ、足を踏み外したため地面へ転落し、左肘を骨折した。	20	10～ 29

10	14～ 15	山の崖上にて伐採中、落下する可能性のあるすべりやすい傾斜地で、落下防止のため持っていた杖が折れ転落した。	41	10～ 29
10	16～ 17	キャベツの残渣が入ったフレコンバックの荷下ろしをするために、トラックの荷台の上で、フレコンバック上部にある吊り紐をフォークリフトの左右のフォークに掛ける作業を行っていた際、足元がふらつき、開いていなかったアオリに足が引っ掛かり、左手から地面に転落した。左手首粉碎骨折と診断された。	67	10～ 29
10	11～ 12	ロードサービスで出勤時、現場の勾配がきつい坂道で事故車を積み込むため積載車の荷台を降ろしたところ、積載車が動き出し、それを阻止しようと乗り込もうとしたが振り落とされた。積載車は、停車中の車両のバンパーに接触し、その後電柱に激突して止まった。	46	1～9
10	7～8	製氷工場で氷の脱氷作業中、ベルトコンベアに流れて来た氷を貯蔵庫へ移動中氷同士の溶着を防止するため荷鍵で隙間を作る作業中、氷から荷鍵が外れベルトコンベア上の作業スペースから1m下の床面に落ちた。	27	100～ 299
11	3～4	1階在庫スペースで在庫商品のピッキングを行っていた。ネステナー（パレット用ラック）上段の商品をピッキングしようとして仕分け用カゴ車の中間棚に上った。中間棚に上った際、重みで中間棚が破損し左足が棚を突き抜けバランスを崩した。後方に転倒しそうになり、体を左側に捻ったがカゴごと転倒、頭部を守ろうと首を持ち上げ、肩から床面に強打した。	40	100～ 299
11	13～ 14	資源リサイクルのコンテナをステーションに配るため車を停止して運転席から降りた時に、足元に側溝があるのに気付かず足を踏み外して倒れ右膝を打って骨折した。	41	30～ 49
11	11～ 12	マンションの屋上ドレン清掃があり作業をする際に、屋上に上がる為屋上点検口付近の壁に脚立を立て掛け1人で上がっている時に、脚立がずれ体勢が崩れ脚立と共に転倒した。	67	1～9
11	15～ 16	3階から2階へ階段を下りている途中、同僚に声を掛けられた弾みで、2・3階間の踊り場付近から足を滑らせ、2階踊り場に落下し、傘立てに顔面を強打した。頭から落下し、左頬骨折、左側胸、足打撲、右人指し指を脱臼した。	50	100～ 299

11	10～ 11	下り電車を下車し、乗り換え中、乗ろうとしていた電車が入線してきた為、階段を急いだ為踏み外し階段10段位を3歩位で下り7番線ホームに転倒した。	72	1000 ～ 9999
11	20～ 21	業務終了後、事業所に隣接している建物2Fのロッカールームにて着替えを済ませ、階段を下りていたところ、足を踏み外して転落し、左足を負傷した。	62	1～9
11	17～ 18	当社、置場でコンクリート圧送車の修理をしていたところ、当社従業員が足を滑らせコンクリート圧送車のホッパー（1m弱）の高さから転落し、左足首を亀裂骨折したものである。	39	1～9
11	7～8	駐車場内において、小型運搬車によりセーフティコーン等の保安設備を運搬中、運搬車が急発進したため落下し、顔面を強打した。	63	—
11	9～ 10	2tダンプにて、ライスセンターのゴミ等を運搬作業中、目的地（牧場）に到着しダンプに覆ってあるシート（高さ2.5m）を外すためダンプ備え付けの梯子をのぼりシートをたたみ終わり、梯子を下りる際に足を踏み外し落下し、腰を強打したものである。	70	1000 ～ 9999
11	11～ 12	管理課より建物西側にある柿の収穫の依頼を受け、設備員2名にて収穫作業を開始した。脚立を梯子状態にして枝に立て掛け、鋸を使用した剪定作業中にバランスを崩して転落し、腰を強打した。歩行は可能であるが腰部に痛みがあるため、整形外科で受診した。圧迫骨折の疑いがあるため、翌日にMRI検査を受けた。検査結果を持って病院で診断を受け、圧迫骨折で全治1ヶ月となり、入院のため別の病院へ転院となった。	64	50～ 99
11	16～ 17	倉庫1階プレス機作業場にてソフトトレイをプレス機に投入していた際、足場（高さ26cmのパレット）から右足を踏み外しバランスを崩して右腹部をプレス機本体に強打する。診断の結果、右肋骨にヒビが入っていた。	30	30～ 49
11	16～ 17	自社駐車場で大型ダンプを駐車させ、輪留めを取り出すため、ダンプアップをし高さ約1mのエアータンクの上に上がったところ、誤って右半身を下にして地面に落下して負傷した。	67	50～ 99
11	15～	弊社作業現場（資材倉庫）で、2m置棚から道具を下ろそうとした際、重さでバ	42	1～9

	16	ランスを崩し1800脚立から滑り落ち負傷したものである。		
11	10～ 11	当社が管理するマンションの1階店舗入口にある庇のダクトライト照明から水漏れが発生したので、調査前に自身で確認のため脚立（約1.7m）を止め金具をロックもせずに梯子状に伸ばしマンション外壁に立て掛け庇の上に登った。確認後、脚立にて降りようとしたところ、脚立の中央部分が外側にくの字に曲がっていたため、脚立を表裏逆にして降りようとした。その後、脚立が内側に折れ曲がり自身は腰から落下し、植栽の縁石部分で腰等を強打した。その後、体を動かすことが出来ず、救急車で搬送され第1腰椎破裂骨折と診断された。	64	100～ 299
11	10～ 11	給食の入ったコンテナを配送車から荷受場所に降ろす時、配送車と荷受場所の段差を調節するリモコン操作を忘れて後向きで降ろそうとした時、約20cmの段差があったためコンテナと一緒に背中から倒れ下敷きになった。右脇を負傷し病院へ搬送された。	65	50～ 99
11	10～ 11	現場にて地籍調査業務を行っていた際、道幅3mの道路から、平行に走る約5m下にある道幅3mの道路へ移動しようとした時、土の法面（傾斜角度約45度）を降りようとして足を滑らせ、道路まで滑落し負傷した。	34	1～9
11	17～ 18	就業が終わりタイムカード打刻後、会社敷地内の駐車場に向かって歩いていたところ、足元の側溝に気付くのが遅れ足を踏み外し、溝に落ちた弾みでバランスを崩した際に横にあったガードレールに顔面を打ちつけ転倒し全身を負傷した。	68	100～ 299
11	10～ 11	営業所にて、預かり中のお客様の自動車を搬送する為に、積載車に積み込みお客様の自動車のドアを閉め、自身が方向を変えて積載車の荷台から降りようとする際左足を踏み外してしまい、荷台から地上までの50cm程の高さから落下し、大腿骨を骨折してしまった。	41	1～9
11	14～ 15	当社倉庫内にて、倉庫の整理中、約2.5m上に置いてあったワイヤーや三角パイロンなどを整理した後、梯子で下に下りようとした際、バランスを崩した為地面に飛び降りる形で着地をしてしまい、右足かかとを負傷した。	21	1～9
11	14～ 15	本所の事務所の2階から1階に下りる階段で書類を抱えて降りている途中で、靴の踵が段の端に引っ掛かりそのまま転倒した。	59	100～ 299

11	9～ 10	ビルマンションの外階段1階部分で、建物の損傷箇所の調査をしている時に階段を踏み外し、転落した。	66	10～ 29
12	10～11	敷地内で、堆肥舎（旧）を車庫に改造するのに、壁に鉄板を張り付けるため、ビスを打ち込む作業を行っていた。作業は、ショベルローダー（CAT938）のバケットに現場作業員2人を乗せ、バケットを2～3mの高さに上げて行っていた。壁側は緩やかな傾斜（壁側が高い方）となっていた。バケットに乗っている作業員の1人が運転手にバケットを上に入れてほしい旨の合図を送ったところ、運転手はバケットが壁に近かったため一度後ろに下がりバケットを上げて前に出ようとした。しかし、後ろに下がる際に被災者がバケットから転落し、そのことに気付かなかった運転手がローダーを前進させる際に被災者を前方左タイヤで轢いてしまったものである。	64	50～ 99
12	10～11	当日、本人は日常清掃を1番線で実施した後、モップと雑巾を洗濯するため洗浄台に向かい、洗浄台上にモップと雑巾を置いた。本人は梯子を使って洗浄台上り、左に向きを変えて、洗浄槽に向かおうとしたとき、右足を洗浄台から踏み外し落下し、右腰付近と右手を受傷した。（洗浄台の幅90cm）	24	100～ 299
12	11～12	大掃除時にお堂の拭き掃除をしていて、足を踏み外し転倒し、右肘を強打し骨折した。	70	1～9
12	8～9	ゴルフクラブ男子浴室内で、水を抜いて浴槽内を清掃中、浴槽上り台に足を掛け、浴槽外に出ようとした所、足を滑らせて後ろ向きに倒れ、左腰を強打した。当日にレントゲンを撮るが異常は見つからず、痛みが引かない為、後日に再び病院に行きMRIを撮ったところ、骨折と判明した。	67	10～ 29
12	16～17	ゴルフクラブハウス裏側出入口付近にある階段が夜間危険な為、センサーライトを隣接するカート庫壁に設置しようと脚立を掛け登り、戻ろうとした時に足を踏み外し転落し、土留めとなっているブロック塀に体を強打し負傷した。	63	10～ 29
12	14～15	敷地内において、植栽管理業務の一環である清掃作業に取りかかろうと、脚立を使い、脚立に足をかけた時、足をすべらせて落下し、転倒した。その際、顔面など体をかばうため、地面に右手をつき、右手首に力が入り、右手首を骨折	69	30～ 49

		した。		
12	13~14	支店内において、ロッカー（高さ180cm）の上に設置されているエアコンの大掃除をするため、事務用回転椅子に乗り、立ちあがって作業をしていた。掃除終了後、降りようとしたところ立ったままの状態が回転し、そのまま椅子左側に落下し、左上腕骨頸部を骨折した。	60	1~9
12	14~15	展示後の階段壁面の清掃を行なうため、2階から1階に降りようとしたところ、2つ目の階段で左足を踏みはずし、踊り場まで転落した。	65	1~9
12	10~11	寮内の清掃後、掃除機のゴミパックを右手に持ち、2階から1階へ降りる途中で階段を踏み外し、およそ5段分落ち、左手から左肘にかけて負傷した。	58	1~9
12	11~12	休憩のため休憩室に向かった際に、階段を踏み外して転倒し、負傷した。	55	30~ 49
12	13~14	広告をポストに投函中、戸建ての外階段を降りる際に躓き、4段目から落下した。その際、左肩を強打し、左鎖骨を折った。	59	10~ 29
12	9~10	オフィス内で大掃除の際、書類が多く積まれた棚板の上に立ち、踏み台代わりにして窓の上方を拭いていたところ、重さに耐えられなくなった棚板が突然外れ、1m程の高さから転落し、右足踵部を強打した。	32	30~ 49
12	7~8	工場内で荷物を降ろすため、シートを外そうとトレーラの梯子の下から2段目に右足をかけ、左手で梯子を持ち、右手でシートを引っ張って外そうとしたところ、右足が梯子から外れ、左手も梯子から外れたため、高さ約1.3mの地点から、右手で引っ張っていたシートと一緒に仰向けに落下した。	40	1~9
12	16~17	事務所入口のシャッターが故障したので、梯子に上がってバールで修理していたところ、バランスを崩して2m程の高さから後ろ向きで落下し、左足を負傷した。	45	10~ 29
12	13~14	個人宅での清掃作業に従事中、60cmの脚立の1段目（10cm）に足をかけて乗った状態で窓の拭き掃除をしていた。降りようとしたときに脚立に足が引っかかって転倒し、右肘・右膝・右側頭部を打撲した。	46	1~9
		客宅リビングの外窓を拭いている際、不安定な足場に脚立を立てて作業中に滑		10~

12	12~13	り、脚立ごと転倒した。意識が一時なくなり、手と足に痙攣があったため、一緒に仕事していたスタッフが救急車を手配した。	53	29
12	10~11	足場に上ろうとした際、脚立から落ちて転倒した（高さ2.5~3m）。	54	1000 ~ 9999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html